

管理職、リーダーのためのコミュニケーション

リーダーや管理職が部下やチームとのコミュニケーションを強化するための実践型プログラムです。基礎的なコミュニケーション理論を学びつつ、心理的安全性やノンバイオレントコミュニケーション(共感的コミュニケーション)などの応用理論を取り入れることで、現場で役立つスキルを体系的に習得できます。また、グループワークやロールプレイを通じて、実際の職場環境を想定した課題解決やフィードバックスキルの実践を行います。



研修後には行動計画を作成し、具体的なアクションに繋げるための振り返りやフォローアップを実施。このことから、参加者が「学んだだけ」で終わることなく、職場での行動変容に直結する成果を得られる内容です。

信頼関係の構築、部下育成、組織パフォーマンス向上の3つを目的としたこの研修は、リーダーや管理職のコミュニケーションスキルを次のレベルへ引き上げます。

コース詳細

研修講座コード	PS053
受講料	¥27,500
開催予定	1日間(6時間) 2025-07-23(水)
開講時間	9:30-16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	
対象者	管理職、リーダー リーダーシップやコミュニケーションが必要な中堅社員から管理職の方で部下育成に悩む方
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・リーダーとしてのコミュニケーションスキルを高め、部下やチームとの信頼関係を構築する・職場の円滑なコミュニケーションを通じて、組織のパフォーマンスを向上させる・フィードバックや指示出しの効果を高めるための実践力を習得する
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵 真理子
備考	

研修内容

1. 基本的なコミュニケーション理論
コミュニケーションの基本要素
 - ・メラビアンの法則（言語・非言語の重要性）
 - ・アクティブリスニング（傾聴）の重要性とポイント
 - ・フィードバックの4つの原則（事実・タイミング・相手に配慮・具体性）
 2. コミュニケーションタイプの理解
 - ・戦国武将診断を用いて、自分と相手のスタイルを理解する
 - ・ケーススタディ：部下や同僚のタイプを分析
 3. 応用的なコミュニケーション理論
インクルーシブ・コミュニケーション
 - ・心理的安全性を高めるコミュニケーションのコツ
 - ・部下に「質問する力」を活かすコミュニケーション法
 4. 実践ワークショップ（グループワーク・個人ワーク）
 - ①グループワーク「問題解決のためのチームディスカッション」
架空の職場課題を設定し、参加者がリーダー役・部下役に分かれてディスカッション（他の参加者はオブザーバー）
 - ②個人ワーク「自分の強み・課題を振り返る」
 - ・自分のコミュニケーションの強みと課題を記載、具体的な行動計画を立てる
 5. 実践ワークーロールプレイ
テーマ例「部下からの不満や相談を受ける、パフォーマンスが低下している部下に建設的なフィードバックを行う、チーム全体のモチベーションを高める場面を想定する」
リーダー役、部下役を演じ、グループで振り返りとフィードバック
- ◎総まとめ
- ・全体の振り返りディスカッション、印象に残った学び、明日から実践したいことを共有、受講者による研修内容の発表、「これからの目標」、「研修で得た気づき」を発表
- ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00~17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700